



<介護施設の日本人職員対象> 「やさしい日本語」講座

外国人介護職員とのコミュニケーションを 成り立たせるコツ

「伝えたつもり」が「伝わった」に変わる。

外国人介護職員と一緒に働くために、日本人職員が使える「やさしい日本語」を学びます。

なぜ「やさしい日本語」が大切？

- 分かりやすく伝えることで、業務のミスや混乱を防ぎます
- 言葉の壁を低くし、不安やストレスを減らします
- 職場の人間関係を円滑にし、働き続けやすい環境につながります
- 多文化共生の意識を高め、チーム全体が働きやすくなります



開催日・時間

9月16日（水）17:00 ～ 18:30

10月14日（水）17:00 ～ 18:30

11月18日（水）17:00 ～ 18:30

<各回 90分>

各回は同じ内容ですので、
いずれかご都合のつく日をお選びください。

会場 丸の内ビジネス専門学校
1号館 3F 131教室



松本市城西1-3-30
(0263)32-5589

駐車場について

駐車場には限りがあります。同じ事業所の方は、できるだけ乗り合わせでお越しください。満車の場合は、近くの有料駐車場をご利用願います。※駐車場を利用する場合の料金は、ご自身でのお支払となります。

対 象

松本市内の介護施設で働く **日本人職員**
※各回最大30名／1事業所につき2名まで

受講料 無料

お申込みは右のQRコードから



外国人介護職員との「伝わる・分かる」を、職場の力に。

【主催】 松本市 【委託先】 学校法人秋桜会 丸の内ビジネス専門学校